





### 蔵の町 小江戸川越へ

研修旅行友の会



全修協研修旅行友の会は、秋晴れの十月五日(日)、蔵の町小江戸川越へ日帰りツアーを実施した。

池袋から東武東上線で三十分、徳川家ゆかりの城下町川越は、蔵造りの商家が軒を連ね、東京では見られない江戸の街並を偲ぶことができる。

川越市観光協会の矢部操氏(元同市立霞ヶ関中学校長)を講師に、養寿院、大沢家、蔵造り資料館「写真」、時の鐘、法善寺川越城本丸御殿、三芳野神社、富士見橋跡、浮島神社、喜多院、五百羅漢、東照宮、松平家廟所、中院などを徒歩で見学した。

途中、懐石料理を賞味、蔵造りの街並と時の鐘、本丸御殿、喜多院など、他では見ら

### 生徒指導と 特別活動・修学旅行

36

旅行の行事・修学旅行の改善を試みている実践例のうち、今回は、生徒の活動を重視して自主的実践的態度の育成に成果をあげている学校を二校紹介したい。

いずれも、今年の六月に実施された、「中学校教育課程運営講座」における報告事例である。

## 「生徒の活動」を重視した旅行的行事

富山県高岡市立南中学校 本校では、本年度第一学年の経営方針を「学校生活をより向上させようとする生徒の諸々の活動を通して、好ましい人間関係を育て、支持的な雰囲気のある学校をつくる。」と設定し、そのねらいを達成するための一環として、生徒の主体的活動を重視した宿泊指導を実施している。

1、具体的な指導方針  
(1)生徒が主体的に活動できる場を具体的に設定する。

は、徹底して指導する。

2、宿泊学習における生徒活動の内容と指導上の配慮事項  
①宿泊学習の目的、参加の心構えについて(入級指導)  
②行事の目的と一人一人の参加する心構えについて話し合う。

③学年委員会の組織づくりと活動の内容(学年委員会)  
④学年委員会での話し合いの結果を学校に持ち帰り、必ず報告させる。

⑤事後指導(入級会活動・学級指導)  
⑥話し合いの内容や決定事項は係の教師に報告し、承認や助言を受けさせる。

⑦話し合いによる事前学習・学年集会(入級委員会が運営)のどの場面であれがどのようになっているか、を一つずつ明確にする。

⑧コースづくり(学級会活動)  
⑨話し合いや生活ノート、班ノートを通して、一人一人の生徒の意識や考え方の変化をとらえ、指導に生かす。

⑩レクリエーションの企画とリハーサル(学年委員会)  
⑪必ず事前準備とリハーサルを行うように指導する。

⑫班別行動のきまりとその守り方(学級指導)  
⑬自動販売機の使用や食べ歩きはやめ、交通安全に注意するようにする。

一人一人の生徒の意識や考え方の変化をとらえ、指導に生かす。

⑬レクリエーションの企画とリハーサル(学年委員会)  
⑭必ず事前準備とリハーサルを行うように指導する。

⑮班別行動のきまりとその守り方(学級指導)  
⑯自動販売機の使用や食べ歩きはやめ、交通安全に注意するようにする。

実施させられる部分までできるだけ多くしたいとの趣旨で、第一日の京都市内の見学と第二日の奈良の見学を生徒の自主的行動に委ねている。

1、計画・準備段階における生徒の活動  
班ごとの主な活動は次のとおりであるが、教師の気づかぬような点まで配慮して、協力・分担・作業ができています。

①見学場所の調査  
②見学の決定  
③旅行会社との打ち合わせ  
④拝観料調べ  
⑤使用交通機関の調査  
⑥交通費調べ  
⑦特殊な寺社への拝観許可申請  
⑧諸注意の検討・印刷  
⑨おりの作成

京都タワー・芭蕉堂・二条城  
一映画村・広隆寺  
⑩班(地下鉄)  
⑪金閣寺・寛永寺  
3、成果(評価)

⑫修学旅行という学校行事において、自発的自立的活動としての大きな発表の場を与えられたこと、

⑬班活動を通して、一人一人の生徒が生き生きと活動している姿をみることに、生徒を信頼することの大切さが明らかになった。

⑭「配属生徒」も班活動における役割や責任の遂行を通じて達成感や成就感を満足でき、立ち直りのきっかけとなつていく。

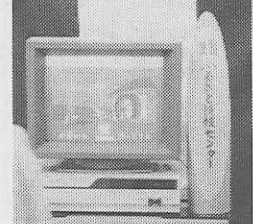
⑮従来の修学旅行における教師側の計画による集団行動の指導の重視では、生徒の積極性があまりみられず、また配属生徒の活動の場も与えられなかったことから、一歩大きく改善できたと考えられる。

### ふるさと情報を画像でお茶の水に端末機設置

財団法人ふるさと情報センター(黒沢文夫理事長・群馬県多野郡上野村長、農林水産省の外郭団体)では、全国約一千市町村の観光、特産物など各種の情報の提供サービスを行っているが、これまで同センターと農林水産省のみで設置していた専用端末機を市街地にも設置することとなり、その第一号「お茶の水ターミナル」を九月十日、近畿日本ツーリスト(株)お茶の水旅行サロン内に開設した。

この日は十三時から開設式が行われ、同センター黒沢理事長、農林水産省小林一義就業改善課長、近畿日本ツーリスト(株)玉中秀明常務取締役の三氏によるテープカットののち、参加者、報道関係者多数が見守るなか、同センター代表取締役理事が端末機のスイッチを入れると、美しい映像が写し出された。

「ふるさと情報」とは、文字、数値、図形からなる日本



全国の農山漁村における特産物、産品、ふるさと会員制度、イベント、祭り、レクリエーション、スポーツ施設、観光温泉、郷土料理、生活体験、廃校利用、空き家、体験農園、農林水産加工実演・教室などの詳細な情報の総称。これらの情報は、ビデオテックス網でオンライン接続の専用端末機にカラー画像で写し出され、写真・必要に応じてハードコピー(画面のプリント)も入

お茶の水ターミナル  
〒100東京都千代田区神田駿河台三六一一 菱和ビル  
近畿日本ツーリスト(株)お茶の水旅行サロン内  
03-2550-1555  
(営団地下鉄千代田線新御茶の水駅下車、小川町方面出口、B3から徒歩一分)

### 文部省教科調査官 高橋哲夫

このたび、北海道広報課から「広報誌北海道」別冊グラフ版が発行された。

内容は、横路孝弘知事と野村総合研究所の倉又孝氏との対談「北海道の可能性を開く」、「特集北海道は進む北海道を築く15の戦略プロジェクト」、北海道の日本一なま、新しい時代をめざしての躍動の姿を明確に示している。

また、日本国土の約22%を占める広大な大地を、道南圏、道央圏、道北圏、オホーツク圏、十勝圏、釧路・根室圏の六つの地域にわけて、現在の姿と、未来に向けての取り組みを紹介しており、これらは、「北の大地」へ旅する人々、修学旅行引率の先生方の好参考資料として推奨したい。

(〒001札幌市中央区北三条西六丁目 北海道広報課発行)

### 新刊紹介



韓国ソウルの本

### 北海道の視察 研究に好資料

旅のガイドブックシリーズの第16巻として「韓国ソウルの本」が、近畿日本ツーリストから発売された。

オリンピックの開催を二年後に控え、近代化の躍進が目ざましい都市ソウルの最新情報を満載、さらには、新羅王朝時代の面影を今もつた歴史の宝庫「古都」慶州や、昔からなじみ深い「港町」釜山、海洋リゾートのメッカ済州島など、美しい隣国 韓国の素顔を豊富なカラー写真で、あますことなき紹介。

定価千七百円・B5判

眼下に芦の湖、ひろがる湖尻高原。静寂のなかに憩いのひととき。

〈修学旅行の専用旅館〉  
〒250-05 神奈川県箱根町湖尻高原  
**箱根高原ホテル**  
電話0460-4-8595(代表)

さわやかな奥日光の高原で素晴らしい修学旅行の一夜をお過ごし下さい。

そのほか  
冬期はスキー教室  
夏期は林間学校

**奥日光高原ホテル**  
〒321-16  
日光市湯元2549-6  
(TEL) 0288-62-2121(代表)

首都東京を見て、何かを！

学校単位の貸切りで  
ご利用下さい

30年の経験を生かす 50旅館 8000名収容

**本郷の旅館へ**

本郷旅館協同組合  
〒113 東京都文京区本郷4-36-3 TEL 03-813-9381

東京コマ旅行会館は  
第8回優秀防火建築表彰で  
建設大臣賞を受賞いたしました。

東京でのお泊りは  
安全設備を誇る当会館へ。

東京タワー、国会議事堂を間近に望む東京の中心にあり、8階建の近代ビルで、修学旅行の皆様により有意義な旅行をしていただくために、清潔で低廉に、しかも最新の設備をほどこした全館和室の観光旅館です。

ホテル〈全館和室〉  
東京都港区六本木1丁目7番地  
TEL (03)585-1046(代表)

東京 **コマ旅行会館**